

# 第40回 市政世論調査

(平成25年度)



リニューアルオープンした新潟市水族館「マリンピア日本海」イルカショーの様子

新 潟 市



# < 目 次 >

I 調査概要	1
1. 調査の目的	3
2. 調査の項目	3
3. 調査の設計	3
4. 集計・分析にあたって	3
5. 回収結果	4
6. 区（行政区）の範囲	4
7. 回答者の特性	6
8. 回答者の特性（地区別集計）	8
II 調査結果	13
1. 新潟市のコミュニティについて	15
（1）自治会・町内会の加入状況	15
（2）自治会・町内会に加入していない理由	17
（3）「地域の活動」への参加状況	20
（4）「地域の活動」に参加するための条件	23
（5）今後の「地域の活動」への参加意向	26
（6）現在参加、または今後参加したい「地域の活動」	29
（7）地域コミュニティ協議会の認知状況	33
（8）地域コミュニティ協議会の情報の入手先	35
（9）地域コミュニティ協議会の活動への参加状況	38
（10）地域コミュニティ協議会の活動に参加するための条件	41
（11）今後の地域コミュニティ協議会の活動への参加意向	44
（12）現在参加、または今後参加したい地域コミュニティ協議会の活動	47
（13）区自治協議会の認知状況	51
（14）区自治協議会の役割や活動で知っていること	53
2. 市が所有する公共施設（建物等）について	56
（1）市が所有する公共施設の利用頻度や交通手段	56
（2）市の施設の安全性	85
（3）市の施設の使いやすさ	88
（4）将来の市の人口構成や建物の老朽化による財政負担についての認識	91
（5）今後の施設の改修、建替えについて	93
（6）今後の施設の維持、管理方法	96
（7）将来、市内に必要な施設	99

3. 移動しやすいまちづくりについて .....	104
(1) 移動しやすさの現状 .....	104
(2) 市内を移動する際の交通手段の満足度 .....	107
(3) 歩行空間に対する満足度 .....	113
(4) 自転車利用の取り組みに対する満足度 .....	117
(5) 「移動しやすいまち」として必要なこと .....	122
(6) 「まち歩き」の現状とお勧めの「まち歩きコース」の理由 .....	127
4. 市政全般と区政について .....	133
(1) 新潟市として良くなっているもの .....	133
(2) 新潟市として今後もっと力を入れてほしいもの .....	137
(3) 区として良くなっているもの .....	141
(4) 区として今後もっと力を入れてほしいもの .....	146
5. 市の取り組みに対する感想 .....	151

Ⅲ 調査票様式 .....	173
---------------	-----

# I 調 査 概 要



## 1. 調査の目的

この調査は、市民生活の現状、市民の市政に対する要望、意識、関心度などを把握し、今後の市政運営の基礎資料を得る目的で実施する。

## 2. 調査の項目

(1) 対象者属性	本質問 7 問	補助質問 1 問
(2) 新潟市のコミュニティについて	本質問 14 問	
(3) 新潟市が所有する公共施設（建物等）について	本質問 7 問	
(4) 移動しやすいまちづくりについて	本質問 6 問	
(5) 市政全般と区政について	本質問 1 問	
(6) 市の取り組みに対する感想	本質問 1 問	

## 3. 調査の設計

- (1) 調査地域：新潟市全域
- (2) 調査対象：平成 25 年 6 月末現在の住民基本台帳に登録されている 20 歳以上の市民
- (3) 標本数：4,000 人
- (4) 抽出方法：層化二段系統抽出法（電子計算機マスターファイルからの等間隔抽出）
- (5) 調査方法：郵送法（調査票の配付、回収とも）
- (6) 調査期間：平成 25 年 7 月 19 日～8 月 9 日

## 4. 集計・分析にあたって

- (1) 図表中の「n」とは回答者総数（または該当者質問での該当者数）のことで、100%が何人の回答に相当するかを示す比率算出の基数である。
- (2) 数値（%）は単位未満を四捨五入してあるので、総数と内訳の計が一致しないこともある。
- (3) 職業別は、次のように分類した。

自 営 業	農・林・漁業（農業・林業・漁業の自営者）
	商・工・サービス業（小売店・飲食店・理髪店・修理店など）
	自由業（開業医・弁護士・宗教家・芸術家・茶華道師匠など）
家 族 従 業 者	農・林・漁業（農業・林業・漁業の家業を継続的に手伝っている人）
	商・工・サービス業（商・工・サービス業の家業を継続的に手伝っている人）
	自由業（自由業の家業を継続的に手伝っている人）
勤 め 人	管理職（民間会社・官公庁の課長職以上）
	事務職・専門技術職（事務職員・教員・技術者など）
	技能・労務職（技能工・販売店員・外交員など）
無 職	家事専業
	学生
	その他

- (4) 本文及び図表中、意味をそこなわない範囲で簡略化した選択肢がある。

## 5. 回収結果

### (1) 区（行政区）について

新潟市は平成19年4月の政令指定都市移行にともない8つの区（行政区）を設置している。

今回の調査では、対象者の居住地を8つの「区（行政区）」（次頁区分図参照）に分け、集計・分析を行った。

### (2) 回収結果

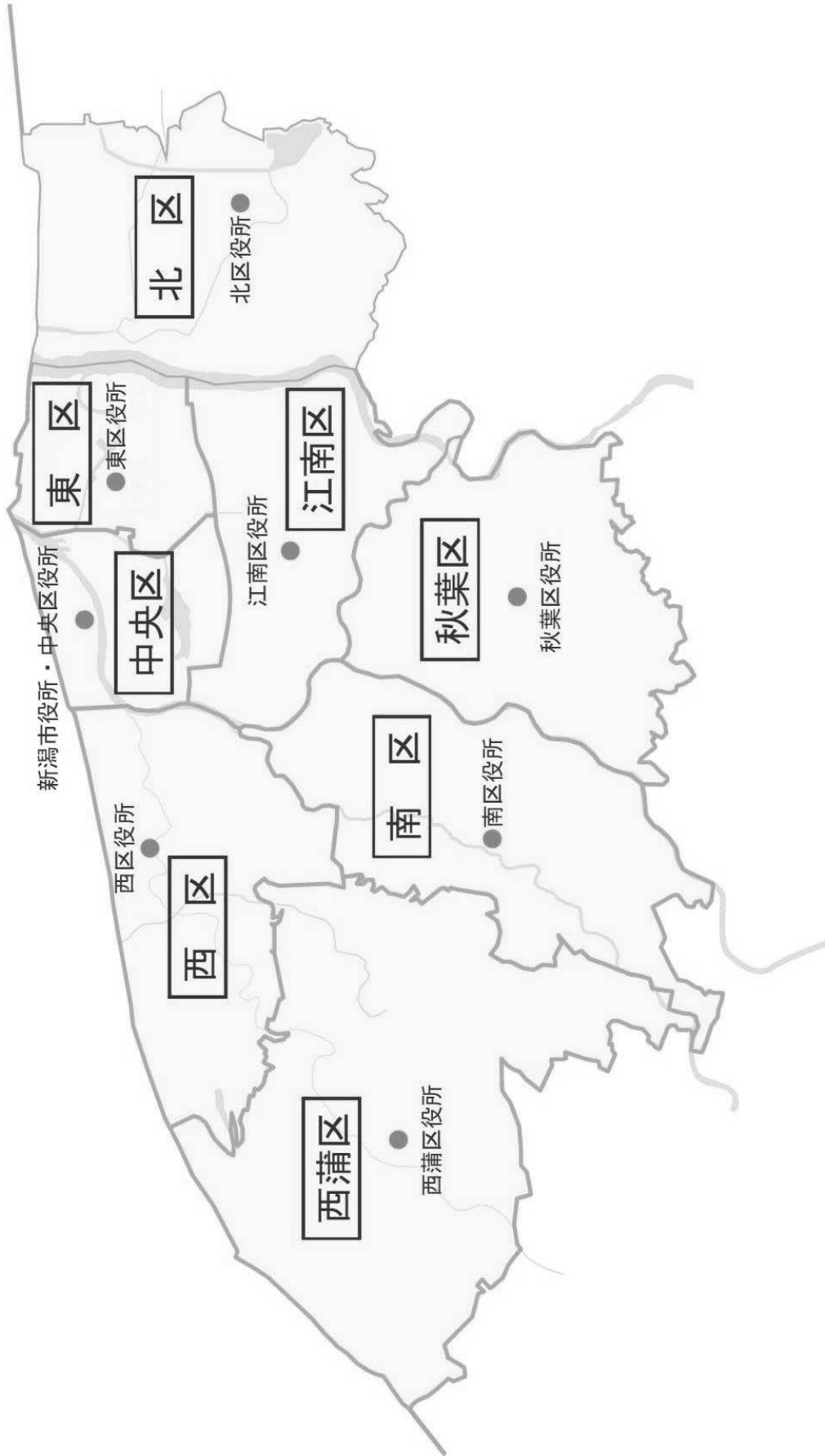
	母集団 (人)	母集団 構成比	標本数 (人)	有効 回収数	有効 回収率
市全体	661,840	100.0%	4,000	1,964	49.1%
北区	62,938	9.5%	380	190	50.0%
東区	113,957	17.2%	689	333	48.3%
中央区	146,178	22.1%	883	465	52.7%
江南区	56,643	8.6%	342	156	45.6%
秋葉区	64,346	9.7%	389	187	48.1%
南区	38,506	5.8%	233	101	43.3%
西区	128,842	19.5%	779	383	49.2%
西蒲区	50,430	7.6%	305	136	44.6%
区名無回答				13	

## 6. 区（行政区）の範囲

次頁区分図参照。

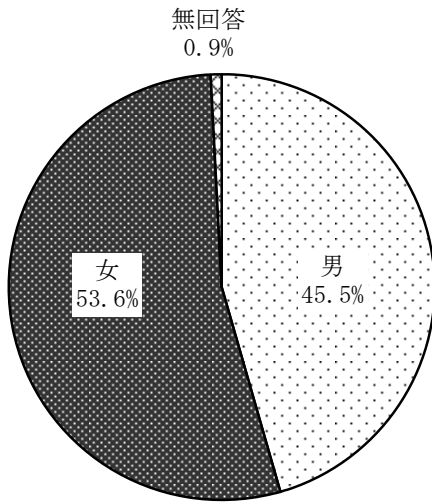


<区分图>

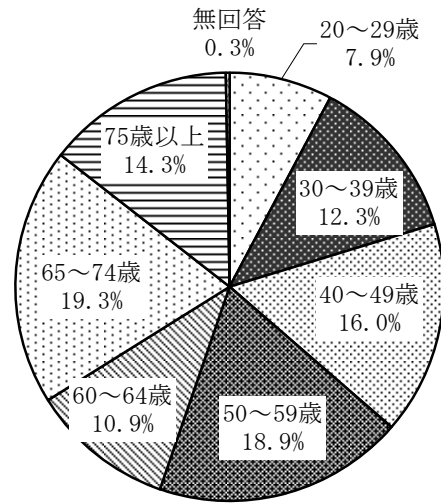


## 7. 回答者の特性

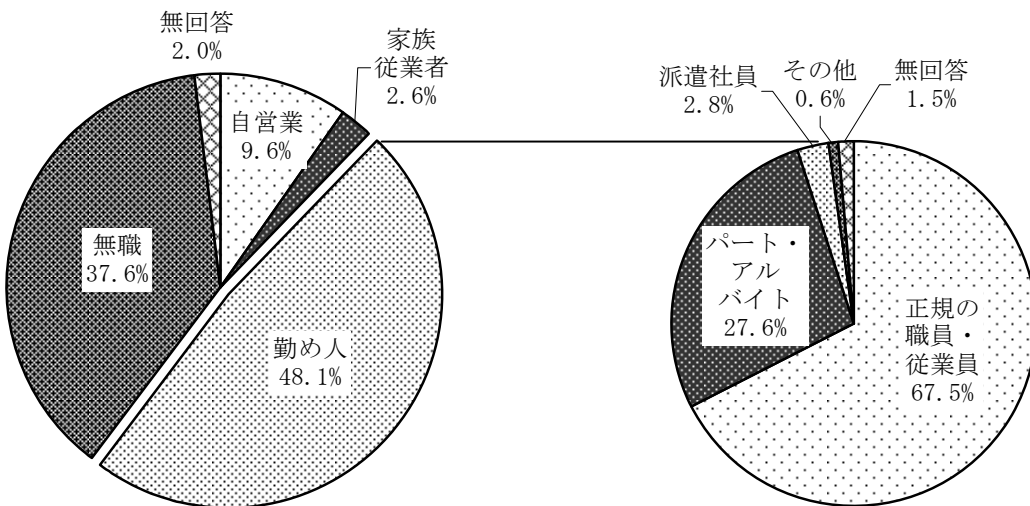
### ◆性別



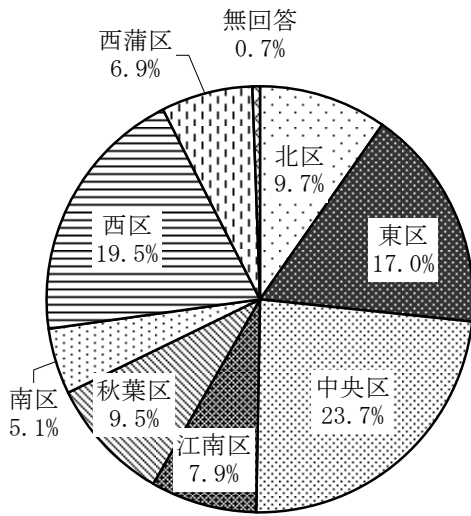
### ◆年齢別



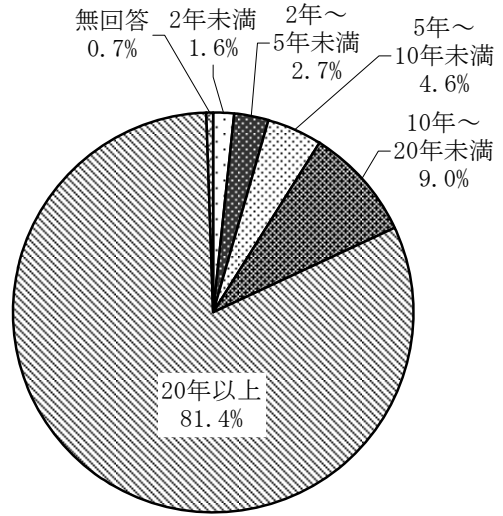
### ◆職業別



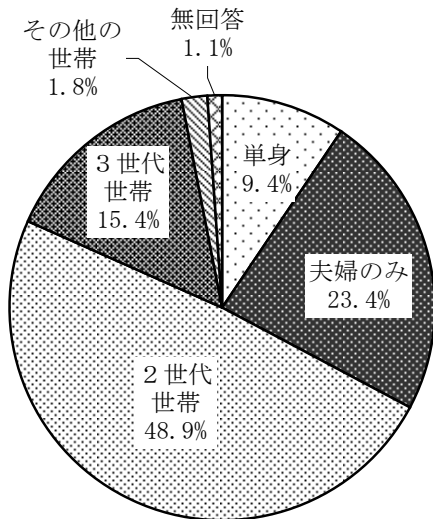
◆地区別



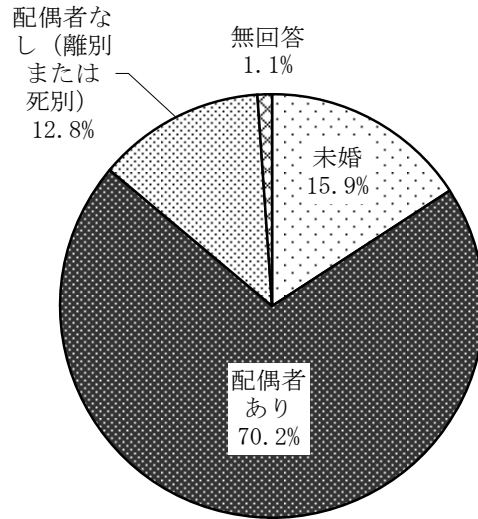
◆居住年数別



◆世帯構成別

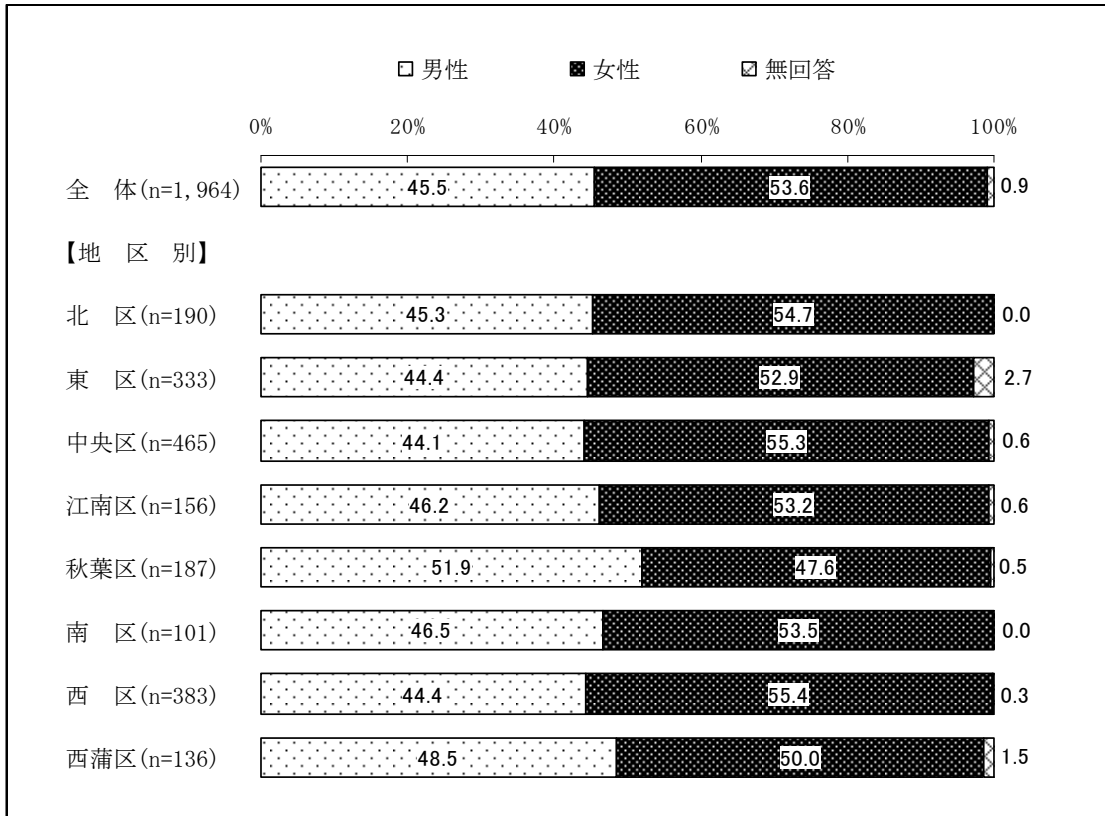


◆婚姻状況別

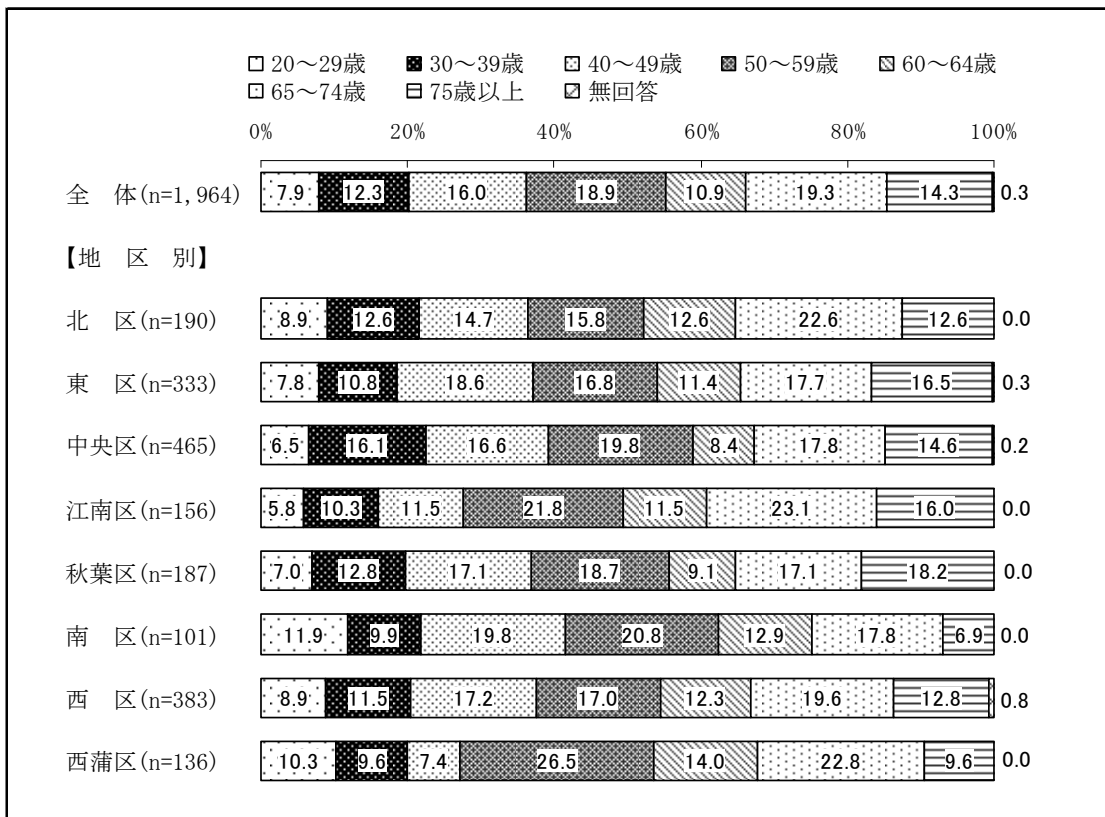


## 8. 回答者の特性（地区別集計）

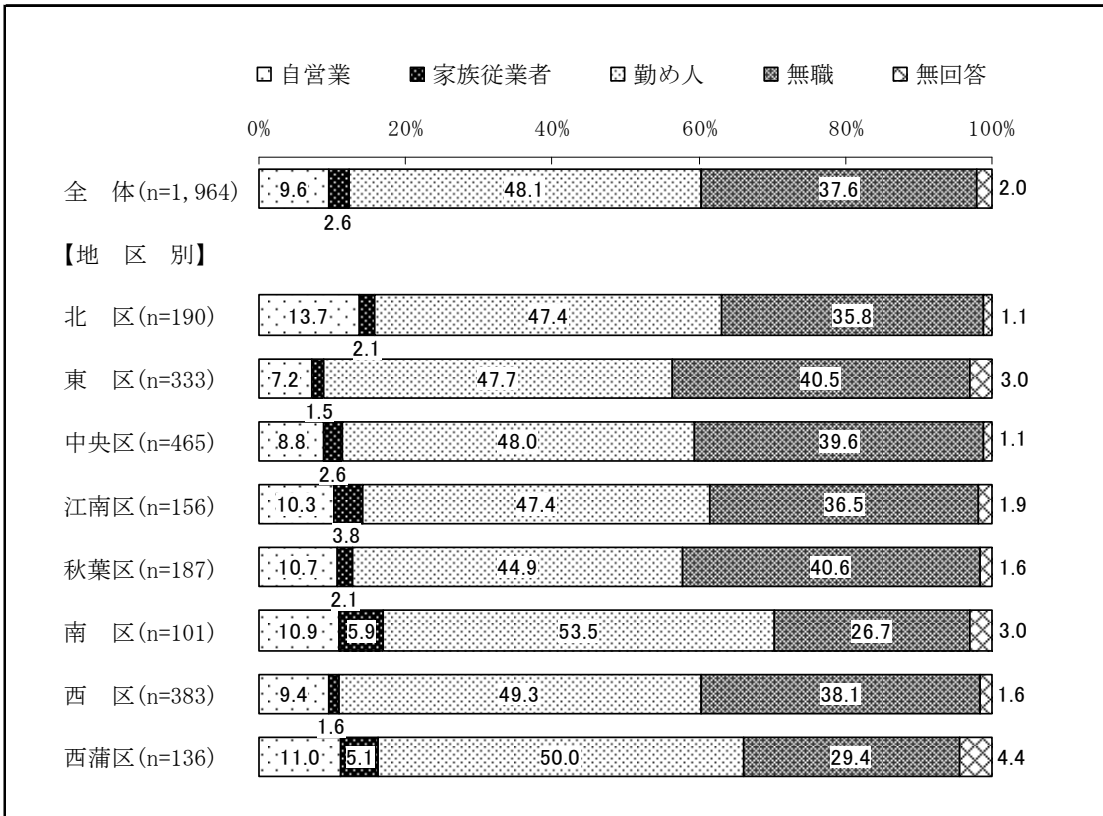
### 【性別】



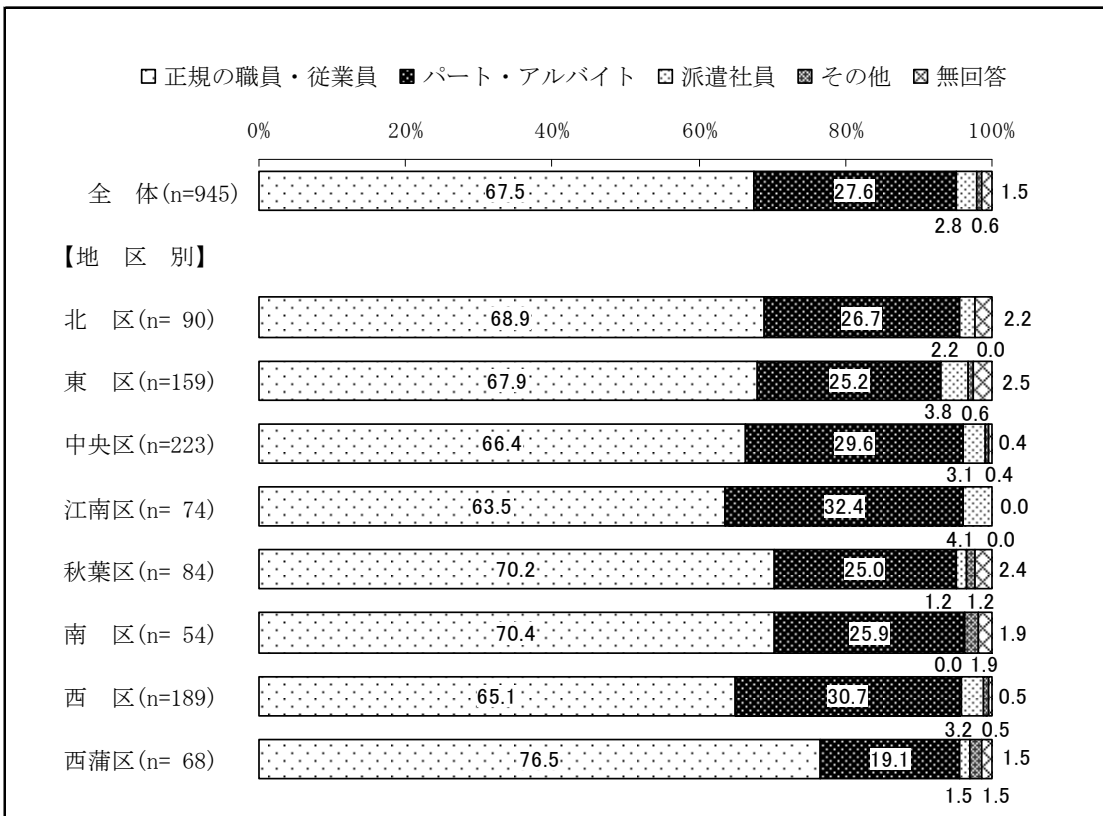
### 【年齢別】



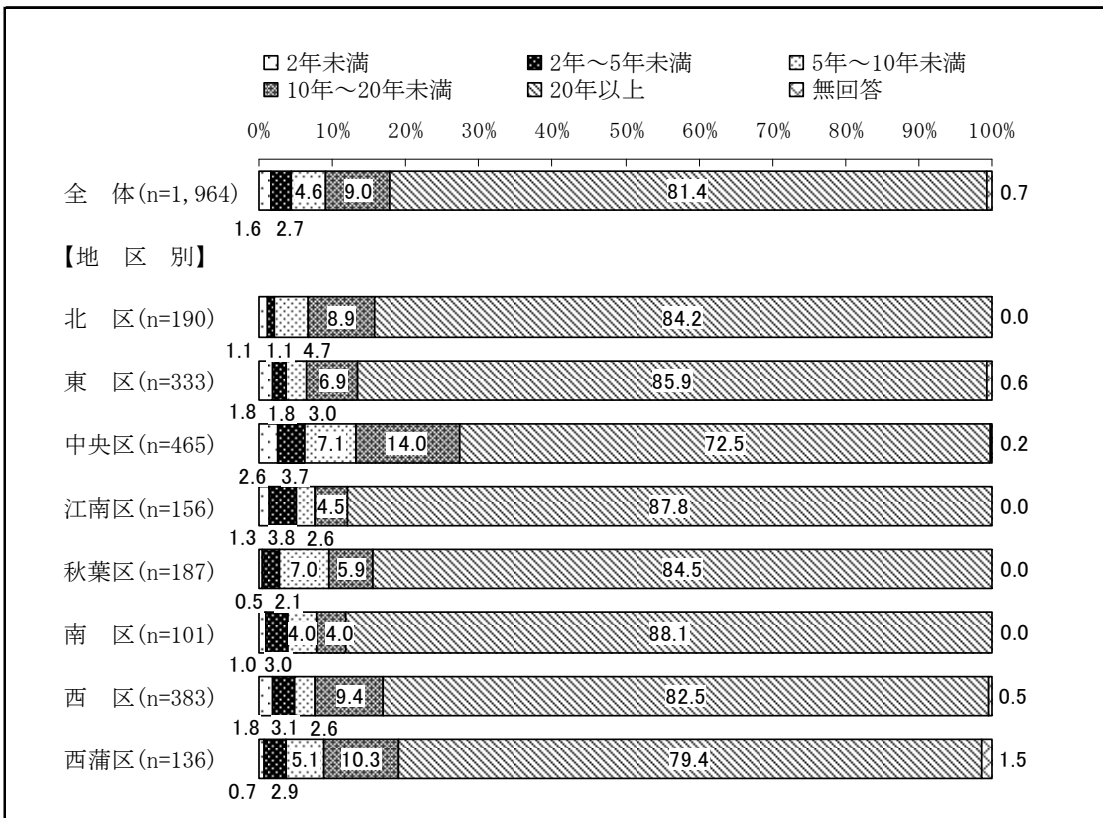
【職業別】



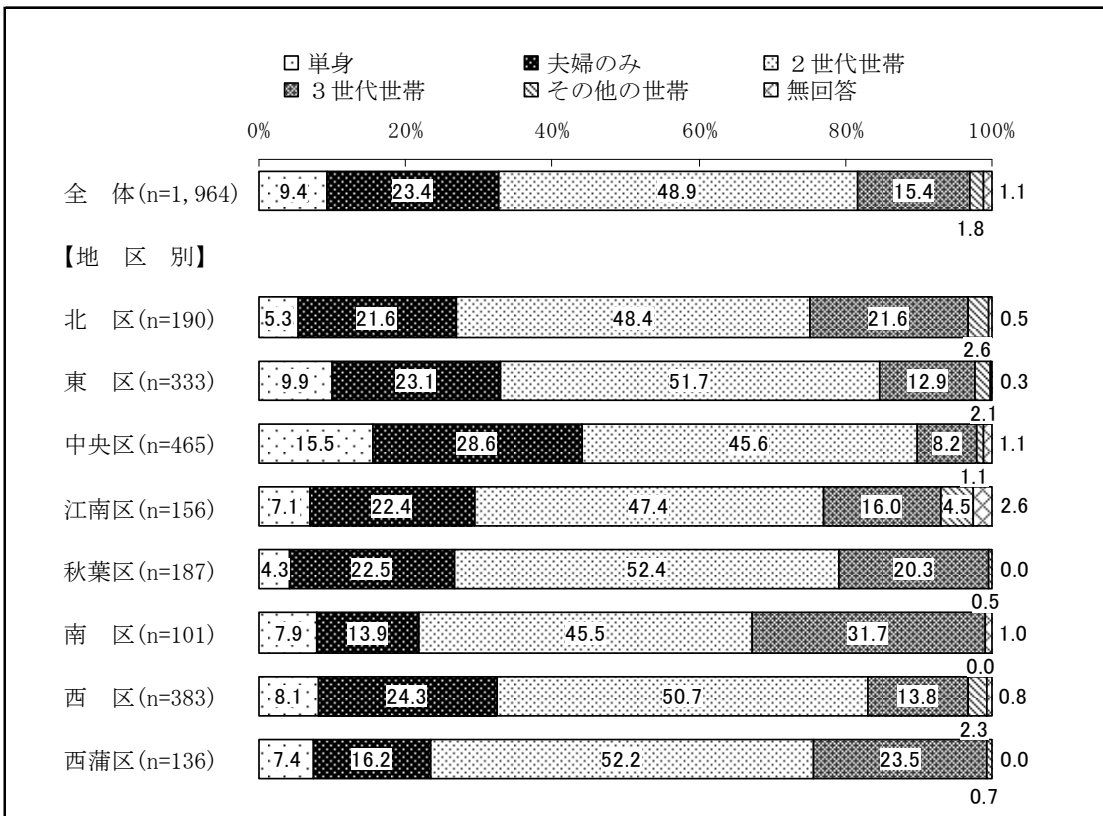
(うち、職業別の勤め人の内訳)



【居住年数別】



【世帯構成別】



【婚姻状況別】

